

<オンライン受講について>

- ① 講習会開催日の約10日前から使用テキストを順次送付します。
- ② 講習会開催期間になりましたら、WEBカメラを準備し、マイページにログインしてください。
- ③ 視聴ボタンをクリックし、視聴を開始します。視聴を完了すると、次の動画へ進めます。
- ④ 視聴は1度限りです。視聴速度の変更や戻すことはできません。
中断・ログアウトした場合は、視聴を停止した箇所から再開します。
- ⑤ 受講証明書は、事務局が受講済みを確認した後、マイページからダウンロードできます。

<認証エラーが出た場合>

- カメラの角度や視聴場所を変え、カメラに他の人が映り込まないようにしてください。
- テキストを見るために下を向いている最中にエラーが出ることがあります。
その際は手元から映すようにするか、上半身全体が映るようカメラを調整してください。
- メールソフト等のブラウザを閉じてください。
- Microsoft Edge や Chrome をお使いください。
- パソコンを再起動し、もう一度ログインしてください。
(再起動時、更新案内が出て更新しないでください)



<画面がローディング状態から進まない場合>

- メールソフトやブラウザを全て閉じる。(らくらく講習管理のみ開いている状態)
- キャッシュクリアをしてください。
- 使用中のブラウザをGoogle chromeまたはMicrosoft Edgeに変更後、再起動してください。
(chrome→Edge、Edge→chrome)
- 有線環境で視聴してください。

Wi-Fi無線環境の場合は、同じ室内や付近の通信の影響を受ける場合があります。
時間を置くか、有線環境で視聴してください。

(一財) 建築保全センター ホームページ「講習会・研修、講演会」内で、
WEBカメラ・音声の動作チェックができます。

受講前にご確認ください。

<https://bmmc.or.jp/category/koshu-kenshu-koen/>

<その他>

(一財) 建築保全センターのホームページ「講習会・研修、講演会」内の「よくある質問」をご覧ください。

<https://bmmc.or.jp/kenshutoannai/#yokuaru>



<オンライン講習会注意事項> 必ずお読みください。

- 受講中は在席確認のため、WEBカメラで受講者様を撮影しております。
- 受講中はブラウザを最大化し、ブラウザ画面を閉じることなく、常時パソコンの前に正しい受講スタイルでご視聴ください。
- 受講中はご視聴のパソコンでのメールや他のソフトウェアは利用できません。また、他サイトの閲覧もできません。
- 受講中に受講に関係のない行為、別の作業を行っている場合、自身を撮影した映像等をWEBカメラに提示し、在席しているようにする行為、複数人で視聴する等の不正が認められた場合は、受講権利が「失効」し、受講「修了」とみなしません。この場合、試験を行う講習においては、合格点に達していても「合格」とはなりません。悪質な場合は、今後のお申込みをお断りする場合もございます。
- WEBカメラで在席確認ができない場合、講習映像が「停止」いたしますのでご注意ください。
※この画像は、当センターでしか見ることができません。また、在席確認以外の用途には使用しません。
※停止している間は受講時間とみなされません。
- 視聴は一度限りです。視聴を中断した箇所から再開されます。
- 地震、火災、その他災害等により通信機器や回線等の障害等が発生した場合、中止・中断する場合があります。また、受講者様側で生じた障害等につきましては、責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 講習の維持・保全のため、またはシステム障害発生時の復旧のため、一時的に講習を中止する場合があります。その際は、(一財) 建築保全センターのホームページにて告知をいたします。
- 自己都合により期間内で受講を完了できなかった場合、動画の続きは視聴できません。
受講権利が「失効」、「未受講」扱いとなり「受講証明書」は発行できませんので、あらかじめご了承ください。
- 受講期間内の変更・キャンセル・返金はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

※本講習会における「自己都合」とは、受講者様ご自身の事情により、受講できなかった、または受講を完了できなかった場合を指します。業務都合、体調不良、通信環境や機器の不具合等も含まれます。

実務に活かせる！ 建築保全業務の基本講習 保全技術講習会

オンラインで受講しやすい！

🏠 自宅や職場で受講可能

🕒 好きな時間に視聴可能

⏸ 一時停止、中断OK

オンライン開催 後援：国土交通省 他2団体

建築保全業務共通仕様書及び
積算基準の解説



こんなお悩みはありませんか？

「保全業務の進め方がわからない」 「部材や設備点検の必要性や内容を判断しにくい」

「業務費の算定方法に自信がない」 「積算条件や歩掛りの考え方を理解したい」

「保全部門に配属されたばかり・・・」

新任担当者から経験者まで、共通仕様書・積算基準を
実務目線でわかりやすく解説！

業務の
全体像がわかる

保全業務委託の
進め方を
体系的に理解



積算基準の
根拠が説明できる

積算基準・歩掛りの
考え方を習得



実務品質が
向上する

適正な保全業務委託の
実施につながる



1回目 開催期間

10/26 (月) ～ 11/9 (月)

定員：100名

締切：10/9 (金)

2回目 開催期間

令和9年

3/8 (月) ～ 3/21 (日)

定員：100名

締切：2/22 (月)

いずれの期間も同じ内容の講習を配信します。

受講料 (税込・使用テキスト①を含む)

会 員：11,000円

非会員：12,100円

※ 会員についてはホームページをご確認ください。

保全業務委託の基本的な進め方や、必要な作業項目、積算や歩掛りの考え方をわかりやすく学べます。実務に役立つ知識を身につけることで、保全業務の品質確保と、適正で効率的な保全業務委託の実施につながります。

プログラム

令和7年度に開催した講義と同じ内容を配信します。

視聴は一度限りですが、一時停止や中断ができます。

共通仕様書 パート1 (70分)

建築保全業務契約に関する一般事項の説明と共に、建築における「定期点検等及び保守」並びに清掃業務、執務環境測定、警備業務に関する概要説明と留意すべき事項を解説します。

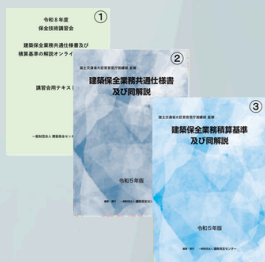
共通仕様書 パート2 (70分)

電気設備、機械設備及び搬送設備における「定期点検及び保守」並びに「運転・監視及び日常点検・保守」に関する概要説明や留意すべき事項などを解説します。

積算基準 (60分)

建築保全業務に関する業務費算出の基本的な考え方や、労務数量の集計方法及び積算上の留意事項を解説します。

使用テキスト



① 令和8年度講習会用テキスト

(受講者全員に配布します。)

② 建築保全業務共通仕様書及び同解説 令和5年版

(12,700円 税込・受講者特別価格)

③ 建築保全業務積算基準及び同解説 令和5年版

(11,700円 税込・受講者特別価格)

ー お申込みから受講までのながれ ー



[後援] 国土交通省 (一社) 公共建築協会

[協賛] (一社) 建築開口部協会
[予定] (一社) 建築設備技術者協会
全国管工事業協同組合連合会
(一社) 全国警備業協会
(一社) 全国建設業協会
(一社) 全国タイル業協会
(一社) 全国中小建設業協会
全国ビルリフォーム工事業協同組合
(公社) 全国ビルメンテナンス協会

(一財) 建築コスト管理システム研究所

(一社) 全国防水工事業協会
低圧樹脂注入工法協議会
(一社) 日本エレベーター協会
日本外壁仕上業協同組合連合会
(一社) 日本空調衛生工事業協会
(一社) 日本建設業連合会
(一社) 日本建設あと施工アンカー協会
(公社) 日本建築家協会
(一社) 日本建築学会

日本建築仕上材工業会
(公社) 日本建築士会連合会
(一社) 日本建築士事務所協会連合会
(公社) 日本建築積算協会
(一社) 日本建築板金協会
(一社) 日本左官業組合連合会
(一社) 日本サッシ協会
日本樹脂施工協同組合
(一社) 日本消防装置工業会

(一社) 日本設備設計事務所協会連合会
(一社) 日本タイル煉瓦工事工業会
(一社) 日本電設工業協会
(一社) 日本塗装工業会
(一社) 日本ビルディング協会連合会
(公社) 日本ファシリティマネジメント協会
(一社) 日本ボイラ整備据付協会
(一社) 日本冷凍空調設備工業連合会
(公社) ロングライフビル推進協会

詳細・お申込みはホームページをご覧ください。

一般財団法人 建築保全センター
kousyukai@bmmc.or.jp



Q BMMC 講習会